

Performance

## Twenty Looks or Paris is Burning at The Judson Church (XS)

5.19 sat 18:00/19:30 各回 ¥1,000  
森下スタジオ A \*2回公演 | 各回定員限定25名

振付・出演 | トラジャル・ハレル

ダンスあるいはモードの考察

クリティカルな実験シリーズを日本初上演

60年代のポスト・モダンダンスと、同時代に主に黒人のゲイコミュニティで起きたヴォーキングの現象をパラレルにパフォーマンスで考察する実験的シリーズの一つ。(XS)は、(XL)までである5つのサイズのなかで、観客との親密さを追求した最小サイズであり、シリーズの最初に位置づけられる。4月から5月にかけて、オランダ"Springdance Festival"を皮切りに、ニューヨーク、東京、フランスの"Festival Nouvelles"、CNDCアンジェでシリーズが上演される話題作。

Showing

トラジャル・ハレル+デイビッド・ベルグ

## The Adventure アドベンチャー発表

5.20 sun 17:00 無料 \*アフタートークあり  
森下スタジオ S

出演 | ワークショップ生

ワークショップ生による《The Ambien Piece (睡眠薬の作品)》再構築バージョンのプレゼンテーションを予定。

トラジャル・ハレルの作品《The Ambien Piece》は、パブリックな場で発展・拡張していくストラクチャーの提示というコンセプトのもと、ダンサーが睡眠薬を飲み、眠り、ステージ上で目を覚ますパフォーマンス。振付における意識的/無意識的な動きの区別、存在・演劇性・スペクタクル性の有無を探求する試みであるが、WWFesでは、トラジャル・ハレルとデイビッド・ベルグにより、まったく新しい作品として5月17日に上演される。さらなる実験の萌芽を展開させるべく、アドベンチャーの発表としてワークショップ生が《The Ambien Piece》の再構築を試みる。

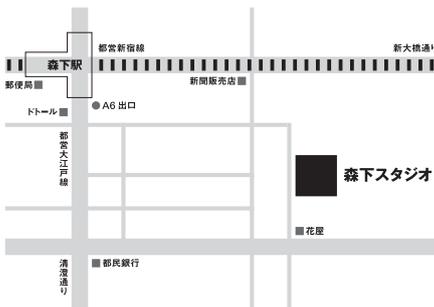
関連企画 | トラジャル・ハレル パブリック・トーク

5.11 fri 19:00-21:30 無料 \*森下スタジオ03-5624-5951まで要申込

トラジャル・ハレル | Trajal Harell (アメリカ)

振付家、キュレーター、「ムーブメントリサーチ・ジャーナル」編集長

デイビッド・ベルグ | David Bergé (ベルギー) | 振付、写真、パフォーマンス



Whenever  
Wherever  
Festival  
2012

Body Arts Laboratory (BAL, 2008-) は、ダンスを中心としたアーティストの運営によるオーガニゼーションです。毎年行なう WWFes (ウェン・ウェア・フェス) は、BAL の中心となるプログラムです。  
\* 詳細はWEBサイトをご覧ください。

メッセ

山崎広太 (プログラム・ディレクター)  
http://bodyartslabo.com/about/history/wwfes/

http://bodyartslabo.com/wwfes2012  
bal@bodyartslabo.com

Whenever Wherever Festival 2012

Part 1 | Festival — 5月15日 [火] - 6月6日 [水]  
(公演・イベント)

アメリカ・ヨーロッパからの振付家招聘プロジェクト  
(インターナショナル・リサーチプロジェクト)のほか、  
ラウンドテーブル・公演など11日間で計15のイベントを開催

Part 2 | Education — 7月22日 [日] - 8月5日 [日] (予定)  
(クラス・ワークショップ)

講師: オハッド・フィショフ (パトシェバ舞踊団) ほか予定  
\* 詳細はWEBサイトなどで6月上旬発表予定

会場: 森下スタジオ (東京都江東区森下3-5-6 | 森下駅A6出口より徒歩5分)  
[\* 一部プログラムを除く]

企画/主催: ボディ・アーツ・ラボラトリー

助成: 公益財団法人セゾン文化財団, 東京都芸術文化発信事業助成 (申請中)

協力: 近畿大学国際人文科学研究所 四谷アート・ステュディオム

チケット予約

- E-mail | bodyartslab@gmail.com (チケット申込み専用アドレス)

- 予約フォーム | http://bodyartslabo.com/wwfes2012/festival/form

Part 1 | Festival プログラム

インターナショナル・リサーチプロジェクト

5.17 thu 12:00-20:00

- The Ambien Piece (Tickle the Sleeping Giant stage #10) [パフォーマンス]  
トラジャル・ハレル (アメリカ) + デイビッド・ベルグ (ベルギー)  
[会場: GALLERY OBJECTIVE CORRELATIVE (Yotsuya Art Studium 1F)]

5.19 sat 18:00/19:30

- Twenty Looks or Paris is Burning at The Judson Church (XS) [公演]  
トラジャル・ハレル

5.20 sun 17:00

- ハレル+ベルグ「アドベンチャー」[リサーチ/ワークショップ] 発表  
ワークショップ生による《The Ambien Piece》再構築 (予定)

ラウンドテーブル

5.26 sat 13:00-17:30

- On The Boat  
武田知也, 田坂博子, 田村友一郎, 手塚夏子, 武藤大祐, 山崎広太, ほか予定

パフォーマンス

5.25 fri

- 18:30 ノーターションシリーズ I  
実験音楽とシアターのためのアンサンブル, 川染喜弘  
- 20:00 ノーターションシリーズ II - 「病める舞姫」テキストによる作品  
田辺知美, 川口隆夫

5.27 sun 15:00

- ダンスヒストリープロジェクト 公演+トーク | ケイタケイ, 長谷川六

5.29 tue 14:00

- invisible site specific [場所: 渋谷界隈]

5.29 tue/5.30 wed 19:00

- ドキュメンテーション #4: パレスチナ | チュウマヨシコ

6.2 sat

- 17:00 スタジオラボ 新人振付家育成プログラム

山田歩・唐鎌将仁, キュレーター: 大橋可也

- 19:00 写真と身体 | デイビッド・ベルグ, 上村なおか, 西村未奈

6.3 sun

- 18:00 NOW HERE DANCE | 参加アーティスト多数

- 19:30 rendance 世代間の対話 | 参加アーティスト多数

6.6 wed

- 19:00 映画と身体 | 東野祥子, 高嶋晋一+イエレナ・グラズマン

- 20:00 リレー・コレオグラフ

ダンサー: 平山素子, 振付: 安藤朋子, 井手茂太, 室伏鴻, 和栗由紀夫